

令和6年5月23日

千葉経済大学短期大学部  
学長 佐久間 勝彦 様

株式会社 CMG ホールディングス  
(千葉マツダグループ)  
採用チーム 三森 理恵

「教育の三つのポリシー」を踏まえた教育についての意見について（回答）

この度、千葉経済大学短期大学部ビジネスライフ学科「教育の三つのポリシー」を拝見させていただき、貴学の学生一人ひとりの将来へ向けた人材育成と教育環境に大変感銘を受けました。僭越ながら産業界の一採用担当者として以下の通りご回答申し上げます。

#### 《目次》

1. 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）
2. 入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）
3. 教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

#### **1. 【学修目標を叶える「5つのステージ」】**

貴学では、社会人として「健全な判断のできる良識」と「社会の変化に対応できる創意」を兼ね備えた、人間性豊かな学生の育成を学修目標として掲げられています。

一人ひとりが描く将来設計に基づき、選択しながら学習できる「5つの学習ステージ」では、キャリア形成に向け基礎知識からスキルの習熟と資格取得目標を支える実践的なプログラムが設定されており、計画的に学べる教育環境が整えられています。また、2年間をかけて自分に向き合い考え行動し、自身の可能性や成長を実感できるため、卒業時には社会人に必要な知識やスキルを習得していることから自信にもつながるものと考えます。さらに

学修目標にもある対人関係を維持する能力についても、就職活動やビジネスで求められるコミュニケーション能力にも通ずるため、重要であると感じました。

## **2. 【価値観の共有】**

貴学で大切にしている考え方が掲げられており、志願者にとっても入学する動機を明確にすることができます。そのため、入学後の姿をイメージすることができるため志願者との相互理解につながることに加え、さらに志願者は自分の能力や努力に応じてチャレンジしたいと感じることが考えられます。また、モチベーションを高め学業への取り組みや自己成長につながることから、学修目標にもつながる価値観の共有の方針取組であると感じました。弊社の採用活動において、貴学への入学を決めた理由を耳にすることもありますが、学生一人ひとりが自身の叶えたいことや目標を持たれており、〈求める学生像〉とマッチしていることがうかがえます。

## **3. 【学生一人ひとりにあわせた選択式のカリキュラム】**

貴学は必修科目である「コアステージ」で学生一人ひとりが描く将来へ向けたゴールを明確化し、科目選択を経て就業意識を高め、人材育成と柔軟な教育環境を支える軸は「5つの学習ステージ」にまとめられています。

さらには、専門知識・技能の習得、資格取得を自身の目指すキャリア形成やスキル向上へのチャレンジと自身の可能性を広げながら学べる環境が設けられています。その一つとして、社会への実践の機会である「インターンシップ」等を通して、ビジネスの現場を体験する機会はキャリアセンターとの連携により就職意識向上に繋がる仕組みであると感じました。上記に加え、ビジネスライフ学科の学生もこども学科や千葉経済大学の科目を履修することも可能となり、より幅広い知識を得る体制も整えられています。

弊社は2020年にホールディングス化し株式会社CMGホールディングスを設立した自動車販売会社です。母体となる千葉マツダは2023年に創業70年を迎え、フォルクスワーゲン、メルセデス・ベンツ販売店を千葉県内に35店舗展開しております。現在は3つのブランドで採用活動を行っており、30名以上の卒業生が活躍しております。

近年では、「インターンシップ」をはじめ「リアル体験型業界研究セミナー」等で職場のご案内をさせていただいておりますが、今後も場づくりの機会を広げることが学生への仕事観や、就職後のチャレンジ精神へ繋がることとして改めて使命を感じております。

また、私たちが販売する自動車も販売現場もデジタルや AI を活用する機会も増えおり、電子機器の取り扱いや業務効率化を通じたパソコンスキルは今後もなくはないスキルの一つです。社会の変化が著しい中、卒業生がこれまでの学びをどのように活かし実践しているのか、卒業生一人ひとりへアンケート実施のご依頼などございましたらお力になれば幸いです。

このたびはこのような貴重な機会をいただきましてありがとうございました。貴学の方針や取組を伺うことで、学生への理解にもつながる時間となりました。今後もこのような機会や交流の場をいただけますと幸いです。引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

以上